



COVID-19 感染拡大防止のための 令和3年度活動報告No.5

昨年に引き続き、COVID-19 感染対策を心掛けながら、婦人会活動の範囲を広げています。

一年半近い新型コロナウイルス感染症の感染拡大の下で、さまざまな葛藤がありました。そこで自治体と協力して地域の課題をまとめたり、動画作成など、今までになかった活動に挑戦したりしています。ますます活動の手法を工夫し、新しい生活様式のために取り組む婦人会活動を紹介いたします。

<岡山県結核予防婦人会・岡山県愛育委員連合会>

岡山県では、県全体でまとまって活動することは、非常に難しいことから、各地域単位で活動するようになっていきます。集まったの活動ができなくても、声掛け等の個別の活動や、地域ごとにできることに特化して、活動を進めています。

地域の課題や地区ごとの活動をまとめたり、伝承も含め、愛育委員活動を振り返ったりするなど、委員同士で情報共有を図る機会を得ました。

また、各種検診(健診)の希望調査については、当初家庭訪問の予定でしたが、感染拡大防止の観点から、対面を控えるような工夫を行いました。その一つとして、検診チラシの地区回覧を控え、代わりに検診ポスターの掲示箇所を増やし、広く住民に情報提供できるような形で受診勧奨を行っています。さらに、検診会場では、当日の順番待ちの受診者の動線案内、滞在時間の短縮、3密の防止等、受診者の感染予防に努めながら、ボランティアとして補助活動を行っています。

そして、若者にもアピールすることも重要と考え、真庭市愛育委員会では、「まにわ手洗いうた」DVDを作成し、保育園・学校などへ、感染予防の周知を行っています。なお、この内容は、真庭市公式チャンネルのコンテンツとして動画投稿サイト YouTube に掲載されています(写真1)。



写真1 冒頭と最後の画面(岡山弁 Ver.)

岡山弁 <https://www.youtube.com/watch?v=hp8KYTvRtMM>

標準語 <https://www.youtube.com/watch?v=z4xBsUQWnVA>

「どんぐりころころ」の曲に合わせて、委員の皆さんで歌唱・ピアノ伴奏を行い、手洗いの実践動画を作成しました。

また、愛育だよりを発行し、コロナ禍の中での健康づくりのポイントや手洗いのコツ、マスクの使い方についてお知らせしたりしました。地区ごとに「愛育だより」があるので、すべてご紹介できないのが残念ですが、ホームページなどに公開されているものを集めてみました（写真2）。



写真2 玉野市愛育委員協議会(左)井原市愛育委員連合会(中)里庄町愛育委員会(右)
 ともに令和3年3月発行

これからも続くと予想される新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を見据え、継続可能な活動のために、定例会の際には、広い会場を使用し、席は向かい合わせではなく、講義形式にしています。また、入場時の検温・手指消毒、マスク着用の徹底、こまめな換気等の感染対策には気を緩めず続けています。